

# 「道路と構造物設計実務実践研修会(初級～中級)」プログラム (オンライン)

◆ 発信場所 ; 高松、大阪

※業務予定などの都合による参加者交代は可能です。

科目	実施日	時間	内容	摘要
道路設計 ＜予備設計＞	8月31日 (火)	(1)10:20～11:20	概 要	予備設計とは (概略設計・実施設計と何が違う。どんな成果が必要か)
		(2)11:30～12:30	線形の設定	線形決定のポイント (良い線形と悪い線形、縦断の設定方法)
		(3)13:30～14:30	道路の計画	予備設計の進め方 (線形の引き方、図面の書き方)
		(4)14:50～15:50	演習問題	実務演習 (線形設定から平面図作成まで)
		(5)15:50～16:50	演習問題	演習続き、および解説
科目	実施日	時間	内容	摘要
盛土工	9月1日 (水)	(1)10:20～11:20	総 説、盛土工の基本方針	変状発生形態や注意する盛土 (盛土工の設計・施工で注意すべき点)
		(2)11:30～12:30	調査・試験	盛土材と基礎地盤の調査・試験を知る
		(3)13:30～14:30	盛土の設計	性能設計(排水対策の重要性)
		(4)14:50～15:50	盛土の施工	施工管理基準を知る(盛土材の締固め度、構造物取付部)
		(5)15:50～16:50	演習問題	勉強したことの復習を兼ねて
科目	実施日	時間	内容	摘要
擁壁工	9月2日 (木)	(1)10:20～11:20	総 説	擁壁とは(擁壁の種類と特徴を知り、工法選定を行う)
		(2)11:30～12:30	擁壁工の基本方針	擁壁の設計・施工においてどのような点に気をつけるか
		(3)13:30～14:30	擁壁設計の基本	性能設計とは(性能1, 2, 3, みなし設計)
		(4)14:50～15:50	擁壁の設計	擁壁設計の技術基準(重力式擁壁の設計を行う)
		(5)15:50～16:50	演習問題	勉強したことの復習を兼ねて
科目	実施日	時間	内容	摘要
切土工	9月3日 (金)	(1)10:20～11:20	総 説	のり面工の分類、災害発生形態 (どんな地質でどんな崩壊が起きやすいか)
		(2)11:30～12:30	のり面工・斜面安定工の基本方針	目的、計画と検討事項 (予備設計時の検討・調査、詳細設計時の検討・調査)
		(3)13:30～14:30	切土工の設計	基本的な考え方、法面保護工 (のり面勾配と法面保護工の選定)
		(4)14:50～15:50	構造物工	切土補強土工、アンカー工 (各工法概念、斜面安定解析～対策工計算手法)
		(5)15:50～16:50	演習問題	斜面安定解析～対策工計算

## 講師:柴垣 博のプロフィール

- ・株式会社四電技術コンサルタント 技術本部 フェロー
- ・資格 技術士(建設部門-道路・トンネル)  
(総合技術監理部門-道路)  
コンクリート診断士
- ・実績 道路の概略設計・予備設計および詳細設計業務  
トンネル詳細設計・補修設計  
道路一般構造物設計(擁壁・函渠・のり面工・斜面对策工等)  
仮設構造物(土留め工、仮橋)詳細設計 等

## 講師:小川憲保のプロフィール

- ・所属 株式会社補強土エンジニアリング 取締役会長
- ・資格 博士(工学)、技術士(建設部門:土質及び基礎)、土木学会フェロー-特別上級土木技術者【地盤・基礎】  
一級土木施工管理技士、一級造園施工管理技士、測量士
- ・実績 ①国際ジオシンセティックス学会日本支部技術委員会委員、地盤工学会関西支部土構造物の品質評価に  
関する研究委員会委員、岐阜県「補強土壁工法研究会」アドバイザー  
②主な著書 補強土壁工法の種類と選定(理工図書)、補強土壁工法FAQ50(理工図書)、  
実務者のための「テールアルメ工法の設計と施工」(理工図書)等

## 講師:山内裕嗣のプロフィール

- ・株式会社補強土エンジニアリング 代表取締役
- ・資格 技術士(建設部門-土質及び基礎)  
一級土木施工管理技士
- ・実績 (一財)災害科学研究所:盛土の性能向上技術普及研究会委員  
切土のり面对策工の予備設計業務  
切土のり面における切土補強土工(鉄筋挿入工)、アンカー工詳細設計  
既設擁壁変状対策のための対策工詳細設計(鉄筋挿入工、アンカー工) 等